

広報

いちき串木野

愛がっぱいのまち

Ichikikushikino City

Public Relations

9

2019年9月20日発行
VOL.167



祭の記憶

今年の夏もいちき串木野の祭りは熱かった。
古くから踊り継がれ、伝統ある祭りを守ろうと世代をつなぐ踊り手たちの笑顔は、夏の暑さを忘れさせ、市内各地で観客を魅了していました。

市来湊祇園祭

8月3日に湊町地区で市来湊祇園祭が開催され、勇壮な男山2台と優雅な女山2台が市来の湊を練り歩きました。強い日差しが照りつける中、法被姿の引き手がゆったりと山車を引き、男山は三味線の囃しに合わせ三役が威勢よく太鼓をたたき、女山は花嫁さんの三味線に合わせ、悠長なしぐさでたたく鉦や太鼓の音が地区内いたるところで鳴り響きました。その後、サマーフェスタ会場でも四車競演し、その華やかに飾られ、ライトアップされた姿は、多くの観客を魅了していました。



七夕踊

8月11日、神や仏に感謝を捧げ、豊作を願う七夕踊が大里地区において開催されました。作り物の鹿、虎、牛、鶴のほか、琉球王行列、大名行列、薙刀行列、太鼓踊と続きました。



羽島南方神社太鼓踊

8月18日、島津義弘公の活躍を祈念して始まったとされる太鼓踊りが、羽島南方神社境内で奉納されました。小学6年生から30代の22名が色鮮やかに飾られた矢旗や花笠を身にまとい、太鼓と鉦を打ち鳴らしながら、20種類以上ある楽を披露し、五穀豊穡や無病息災を祈りました。

メンバー最年長の坂口雄介さんは、「来年参加する子どものために自分が踊りを知り、それを伝えたい」と初めて参加。踊りが世代を超え、引き継がれていました。



川上踊

8月25日、五穀豊穡と平和を祈念して創始されたものと伝わる川上踊が行われました。悪天候のため、この日は長田神社と川上小学校のみでの披露となりましたが、最年少5歳から最年長60歳までの26名が太鼓と鉦の音を響かせながら力強く踊りました。



～おじょ塾&女性農業関係者交流企画～

女性農業経営体 先進地研修視察
(8月21日)



チャレンジ農業♥おじょ塾では、塾生の起業活動を支援しています。起業のポイントや発展方策を学び、起業活動へのヒントを得ようと、先進地研修視察を実施しました♪

～視察先～

【福岡県三潁郡大木町】

- ・農事組合法人 モアハウス
(きのこ、アスパラ生産)
- ・株式会社くるるん
(農家レストラン事業)

お話を伺ったのは、松藤富士子(まつふじふじこ)さん。「地域を元気にしたい!女性だからこそできることをしたい!」という思いから、女性だけの農事組合法人と地域応援レストランを設立されました。

両経営体は、働くスタッフと役員が、すべて女性で構成されています。女性ならではの視点や、子を持つ母親の目線から「農作物本来の美味しさ・食の安心安全」にこだわった取組で、地域の方や地元農家からも大変喜ばれているそうです。



きのこのもぎとり体験コーナー



地元食材にこだわったレストラン

これまでたくさんのご苦労と、様々なステップを積み重ねられて、今の会社を作り上げた松藤さん。「女性はたくましく、芯が強いもの!」「1歩を踏み出す勇気と行動力が、実力の発揮につながる!」と、おじょ達を背中を押してくれました(*^_^*)

とても熱心に話を聞き、次々と質問が出てくるおじょ達。パワフルな松藤さんに良い刺激を受けました♪

講師の松藤さん(中央)と一緒に



今回の研修には、16名のおじょが参加。女性農業経営士&農業委員の木場由美子さんと西美香さんも同行してくださいました!

「松藤さんの行動力にお尻をたたかれた気がした」「自分達も地元で何かできるのでは?」「いちき串木野にも農家レストランを!」など、塾生の感想は様々。

想いをカタチにすることは、簡単なことではないかもしれませんが、同じ想いの仲間と一緒に、小さな一歩を踏み出す勇気を持てるかもしれませんね♪地域でチャレンジするおじょ達のこれからは、期待が高まります♪

食彩だより

海・山など自然に囲まれ、様々な食材・食文化に恵まれたいちき串木野市の食に関わる情報をお伝えします!

食のまち推進課(☎33-5621)

しらす

しらすは、イワシやウナギ、ニシンなどの稚魚のことを指しますが、主に食されているのはカタクチイワシやマイワシ、ウルメイワシなどのイワシの稚魚です。本市では一年中水揚げされるしらすですが、最盛期は春漁と秋漁で9月末頃から秋漁が始まります。

春漁と秋漁で獲れるしらすにはそれぞれ特徴があります。(季節により該当しない場合もあります)

春漁の特徴

- ・ウルメイワシが多い
- ・ぷりぷりで脂がのっている
- ・黄色味を帯びている



水揚げされたばかりのしらす

本市産のちりめんはふるさと納税の返礼品として市外・県外に出荷され、高い評価を得ています。いちき串木野市内の物産館などでも購入できますので、ぜひ食べてみてください。

秋漁の特徴

- ・カタクチイワシやマイワシが多い
- ・比較的白いものが多い



獲れたてを釜茹でし、たっぷりの太陽を浴びて旨みが凝縮したちりめん

豆知識 知っていましたか?しらすとちりめんの違い!

塩茹で後、水分量が8割程のものを「釜揚げしらす(しらす)」、干して水分量7割程のものを「しらす干し」、水分量5割以下のものを「ちりめんじゃこ」と呼びます。

つまり、乾燥度の違いで呼び方がわかるものなのです!

認知症について正しく知ろう！

認知症の患者数は高齢化の進行とともに増え続けており、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると推計されています。認知症は誰もがなる可能性があり、あなたやあなたの家族にも起こりえる身近な病気です。まずは、認知症について正しく理解することから始めてみませんか。

認知症って？

認知症は脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで、生活するうえで支障が出てくる状態のことをいいます。



認知症の原因となる病気は？

アルツハイマー型認知症

脳内で異常なたんぱく質がつくられ、脳の細胞の働きが少しずつ失われて死んでいき、脳が委縮して機能が全般的に低下していきます。

比較的初期から記憶障害が現れ、意欲の低下や感情が乏しくなりがちです。

脳血管性認知症

脳梗塞や脳出血など脳血管疾患のために、脳の細胞の働きが失われることで発症します。画像診断で発見しやすく、多くは体のしびれや麻痺などを伴います。脳卒中発作を繰り返すたびに段階的に進行し、感情のコントロールがうまくできずに、ささいなことで怒ったりすることがあります。

レビー小体型認知症

脳内に「レビー小体」という特殊な物質が蓄積された結果、脳の細胞が損傷を受けて発症する認知症です。手足のふるえ、筋肉の硬直などのパーキンソン症状や幻視(その場にはないものがあるように見える)が現れるのが特徴です。

前頭側頭型認知症

脳の神経細胞が少しずつ壊れ、脳の前頭葉や側頭葉前方が目立って縮んでしまう認知症です。時刻表通りの行動や本能の赴くままに行動し、社会的な問題を起こすこともあります。また、真剣に考えなかったり、収集癖があったりします。

○地域包括支援センターでは認知症の普及啓発のためにいろいろな取組をしています。

認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として自分のできる範囲で活動する人です。サポーターが増え、地域全体で認知症の人を見守り応援できることを目指しています。ご希望の方は4名以上のグループでお申し込みください。



夏休みに行われたキッズサポーター養成講座の様子

9月15日～21日は 「認知症を理解し

一緒に歩む県民週間」

8月22日、ニシムタ串木野店で、認知症サポーターである串木野西中学校の生徒のみなさんと、県民週間の普及啓発を行いました。



まちの話題



サリナス市派遣高校生 市民と楽しく交流

青少年国際協力体験事業団員が訪問



7月21日から28日まで、鹿児島県青少年国際協力体験事業でカンボジアを訪問した鹿児島中央高校2年の岩重優奈さんと、串木野中学校1年の岩田胡桃さんが報告に訪れました。

2人は、体験事業の中で現地青年海外協力隊の活動状況を視察。また、現地の家庭でホームステイをするなど貴重な体験をしました。

岩重さんは「化学が好きなので、将来カンボジアのために活かしたい」岩田さんは「人懐こい子どもがたくさんいて、教育に興味を持った」と話していました。

ドッジボール日本代表に選出 世界大会予選へ



本市在住の藺田純花さんが、2019年マルチボールドッジボールの日本代表に選ばれ、8月16日、報告のため市役所を訪れました。

マルチボールは、5つのボールで行うドッジボール。藺田さんは、スローイングが得意で70キロを超えるスピードで投げられるそうです。自ら代表合宿等に参加するなど、2度目の挑戦で初めての代表選出となりました。今後は、10月に香港で行われるワールドカップアジア・パシフィック予選に参加する予定です。

初めての国際大会に向けて、藺田さんは「九州からの代表は1人しかいないので、1試合でも多く出場したい」と大会に向けて抱負を語りました。

これからの活躍を期待します。



7月9日から16日にかけて、姉妹都市であるアメリカ合衆国カリフォルニア州サリナス市から、高校生10名と引率2名が本市を訪れました。

滞在中は、市内の家庭にホームステイをしながら、串木野小学校、照島小学校、串木野高校で学生と交流し、染物体験やそうめん流し、砂蒸し温泉など日本の教育・生活・文化などを幅広く体験しました。

サリナス市からの高校生派遣は、今回で15回目を迎え、これまで146名の派遣生が本市を訪問しています。来年は、本市からサリナス市に中高校生を派遣する予定です。

2019イングリッシュキャンプ



いちき串木野市国際交流協会主催のイングリッシュキャンプが、8月9日から10日、南薩少年自然の家で実施されました。

市内の小学5、6年生と中学1年生11名が参加。本市国際交流員のメラニー オノさんの他、イギリス、アメリカ、カナダ出身の4名の外国語指導助手と楽しみながら英語や異文化を学びました。

子ども達は2日間、英語で積極的にコミュニケーションを取り、英語の歌やダンスを学習しました。

事件・事故防止に役立てて ドライブレコーダー活用で協定



8月22日、いちき串木野地区安全運転管理協議会といちき串木野警察署による「ドライブレコーダーの記録映像提供に関する協定」の締結式が、いちき串木野地区交通安全協会で行われました。

これは、同協議会に加盟している事業所のドライブレコーダーを犯罪捜査等に活用するものです。これにより、事件・事故の早期解決と防止に役立つものと期待されます。

「道の日」ボランティア清掃



串木野建設業協会



市来建設業互助会

8月9日、串木野建設業協会及び市来建設業互助会から約60名が参加し、ボランティア活動で市内の道路を清掃しました。

この活動は、毎年「道の日」に行われ、道路の美化に貢献して頂いています。暑い中、ありがとうございました。

第3回 ふるさとれいめい塾開催



8月10日から12日に、羽島青年学級が主催する体験型宿泊研修「ふるさとれいめい塾」が開催され、11名の小中学生が参加しました。

この研修では、SUP(立ちこぎボード)や海釣りなど、屋外での体験をはじめ、この体験を活かした、羽島の海での体験プログラムを考えるワークショップを行い、体験したことを中心に積極的に意見交換をしたり、アイデアを出し合っていました。

入塾式では人前で話すことが苦手だった子ども達も、卒業式では保護者の前で、自分たちで話し合った体験プログラムをしっかりと発表することができ、大きく成長した姿が見られました。

串木野新港に 通路シェルターが設置されました



8月5日、甑島航路で使用される風雨防止用通路シェルターの引渡しが串木野新港で行われました。

これは、離島航路経営の支援と、利用者が「フェリーニューこしき」に乗降する際、雨除け、日除けになるなど、快適に乗降できるよう設置されました。シェルター設置は、甑島商船(株)の要望により、日本財団の助成を受け、(公財)九州運輸振興センターが製作し、無償提供されたものです。

今後、利用者の利便性の向上が期待されます。



多彩な作品集うアートフェスタ



第16回アートフェスタ in いちき串木野が8月25日、いちきアクアホールで開催されました。

これは、様々なアーティストの活躍の場を作り、市の活性化にもつなげたいと、いちき元気が毎年開催しています。当日は、手作りアクセサリーや創作雑貨、木工品など、県内外を含め約100のブースが出展。またハーバリウムなど、アートを体験できるコーナーもあり、多くの家族連れで賑わいました。

市内芹ヶ野の山下京子さんは、「作りが好きで毎年来場している。色々なアイデアが学べて楽しい」と笑顔で話しました。

第49回市内卓球大会



8月11日、総合体育館で第49回市内卓球大会が開催され、中・高校生、社会人43名が参加し、熱戦を繰り広げました。

○団体戦 優勝 迫真卓球部
準優勝 RT2
第3位 さわやかA・さわやかB

○個人戦

	一般A級	一般B級	女子	初心者
優勝	大平嘉乃	中園吉次郎	田尻礼子	上山愛凜
第2位	隈元諒太	有村亘平	上鶴瀬真知子	有川みそら
第3位	福田拓海 小園雛	内村進 土川大輝	中島タツ子 ヒダカキヨミ	横山昭 花岡勝美

令和元年度献血功労者 保健所長表彰を受賞



8月19日、伊集院保健所で㈱ナカシン冷蔵が令和元年度献血功労者保健所長表彰を受賞しました。

今回の受賞は、積極的かつ組織的に献血活動に協力していただいていることによるものです。

全国高等学校総合体育大会(インターハイ) バスケットボール競技大会が盛大に開催



全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会が、7月28日から30日にかけて市総合体育館で開催されました。

期間中は連日の酷暑にも関わらず、多くの来場者が訪れ、全国から集結した高校トップレベルの選手達のプレーに、熱い声援を送っていました。

B&G海の日クリーンフェスティバル マリンスポーツ大会



8月25日、五反田川河口のB&G海洋センター艇庫でマリンスポーツ大会が開催されました。

参加者は、事前に行われてきたカヌー教室などの集大成としてレースを行い、マリンスポーツに親しみました。

第14回いちき串木野市 水泳選手権大会

いちき串木野市陸上選手権大会 (ナイター陸上)



7月28日、串木野西中学校プールで第14回いちき串木野市水泳選手権大会が開催されました。

当日は、大会新記録も生まれ、選手は日頃の練習の成果を発揮しました。

最優秀選手賞は、川内高校1年の野村奨さんです。各種目の1位は次のとおりです。(敬称略)

【小学校の部】

25m 自由形	男子	永山一颯	3年	23秒48
50m 自由形	男子	富田琉雅	6年	37秒37
	女子	久保柚月	5年	47秒16
25m 平泳ぎ	男子	永山一颯	3年	31秒99
50m 平泳ぎ	男子	竹下颯	6年	50秒08
	女子	大久保結依	6年	1分06秒10
50m 背泳ぎ	男子	富田琉雅	6年	44秒93
100m平泳ぎ	男子	竹下颯	6年	1分42秒85

【中学校の部】

50m 自由形	男子	中島優斗	3年	29秒31
50m 平泳ぎ	男子	岩元隼人	2年	36秒67
50m 背泳ぎ	男子	千竈那成	3年	35秒27
100m自由形	男子	岩元隼人	2年	1分04秒79
100m背泳ぎ	男子	千竈那成	3年	1分17秒42

【高校の部】

50m 自由形	男子	野村奨	1年	27秒58
50m 平泳ぎ	男子	野元翔	2年	39秒28
50m バタフライ	男子	野村奨	1年	27秒90

(大会新記録)

【一般の部】

50m 自由形	男子	野村遵成	羽島	28秒11
50m 平泳ぎ	男子	中野博之	上名	38秒17

7月27日、生冠中グラウンドで第14回いちき串木野市陸上選手権大会が行われました。大会には、市内の小学生を中心に107人が出場し、練習の成果を発揮しました。各種目の1位は次のとおりです。(敬称略)

○100m 走

【小学生の部】

1年男子	前田 夢奏	(生福陸上)	19秒69
女子	下茂 楓華	(串西陸上)	19秒35
2年男子	川畑 龍愛	(串西陸上)	18秒64
女子	楢山 未来	(羽島陸上)	16秒98
3年男子	前 翔涉	(生福陸上)	16秒83
女子	村田 彩絆	(生福陸上)	17秒42
4年男子	久保 光巧	(羽島陸上)	16秒68
女子	下茂 凜香	(串西陸上)	16秒41
5年男子	楢山 仁智	(羽島陸上)	14秒75
女子	松田 咲羽	(生福陸上)	16秒16
6年男子	仮屋 玲	(串西陸上)	15秒57
女子	神田 凜桜	(生福陸上)	16秒46

【中学生の部】

男子	亀崎 大夢	(串西陸上)	12秒22
----	-------	--------	-------

○800m 走

【小学生の部】

1年男子	祐下 達樹	(串西陸上)	3分34秒
女子	大井 美湖	(羽島陸上)	3分50秒
2年男子	上新 旺輝	(串西陸上)	3分19秒
女子	楢山 未来	(羽島陸上)	3分17秒
3年男子	大藪 快斗	(生福陸上)	3分03秒
女子	村田 彩絆	(生福陸上)	3分11秒
4年男子	久保 光巧	(羽島陸上)	2分55秒
女子	下茂 凜香	(串西陸上)	3分04秒
5年男子	鮫島 慎之介	(羽島陸上)	2分46秒
女子	勝田 乙葉	(串西陸上)	2分55秒
6年男子	仮屋 玲	(串西陸上)	2分37秒
女子	神田 凜桜	(生福陸上)	2分58秒

○3000m 走

【中学生の部】

男子	勝田 聖也	(串西陸上)	10分22秒
----	-------	--------	--------

○400m リレー

小学低男子	串西陸上B	1分18秒
小学高男子	羽島陸上	1分04秒
小学低女子	串西陸上A	1分15秒
小学高女子	生福陸上	1分07秒

トロちゃん夏祭り開催



8月24日、ドリームセンター一帯で「トロちゃん夏祭り」が開催されました。当日は、ステージでジャズダンスやフラダンス、歌謡曲などが披露されたほか、夜店も出店され、夏休み終盤を家族で過ごそうと、多くの家族連れなどで賑わいました。